

2014年9月28日(日) 神奈川新聞掲載

大学進学フェスタ 2014 in Yokohama

大学進学情報 受験生へ提供

パシフィコに5千人

受験生らに大学情報を提供する「大学進学フェスタ2014」が27日、横浜・みなとみらい21(MM21)地区のパシフィコ横浜で開かれた。県内外の114大学が参加、高校生や保護者ら約5千人が来場した。CG高等館東進衛星予備校と神奈川新聞社の主催で、県や県教育委員会などの後援。フェスタは将来の目標を見据え、進路を決めるきっかけにしよう狙いで、今年で6回目。会場には各大学担当者による入試相談のほか、大学の講義や実験の体験、現役大学生による



受験相談などのコーナーが設けられた。横浜市立大の体験ブースでは、高校生が心肺蘇生法を教わるなど、医療現場を模擬体験した写真。

進路について「今まで漠然としていた」という高校3年の男子生徒(17)は体験を通し、「センサーで動きを捉えるプログラムづくりに興味を持った。それを学べる理系大学に進みたい」と話していた。(富永 咲)